



平成26年7月8日～13日

フィリピン レイテ訪問報告書



認定NPO法人 WITH事務局
〒504-0913 岐阜県各務原市那加大東町61番地の2
TEL.058-382-3688
FAX.058-389-1201

<http://www.with-pj.org>
E-mail/info@with-pj.org



「WITH」は、
アジア諸国において植樹活動、
物資支援を行う特定非営利活動法人です。

近年、アジアを中心に各国で地滑り・水害など多数の災害が発生し、多くの人々が犠牲となり、地球温暖化も進んでいます。その原因として、後を絶たない森林の違法伐採があげられ、年々悪化しつつあります。

この問題の解決の糸口として、アジア諸国での植樹活動および現地の子供たちに物資を支援し、健全な育成を図ることを目的とし、2007年4月、特定非営利活動法人WITHを設立いたしました。

未来の地球環境の保護に貢献すべく、

今後も活動を継続し、拡大していきたいと考えております。

2014年7月8日～13日の6日間、第11回マングローブ植樹事業として、フィリピンへ行ってまいりました。

昨年に続き4年目、昨年11月の台風被害の後では初めて大人数でのレイテ島訪問です。

マングローブ植樹、及び地元の小学校の生徒達に合計約600kgの衣服や文具の支援を行いました。

今後とも「WITH」の活動にご賛同いただくとともに、ご支援・ご協力よろしくお願い申し上げます。

代表 橋本 佳幸

平成26年6月28・29日 13:00 WITH事務局にて

7月の植樹ツアーの準備のため、出発するメンバーを中心としたスタッフが集まりました。今回は初参加2名を含む12名分の荷づくりをしました。4年目のレイテ島。今度はどんなものを持っていけば喜ぶのだろうか？10日後のツアーのことを考えながら荷詰めをしました。



体重計を使用し、1人15キロの荷造り
持っていける量が例年より限られているので中身を吟味しながら荷詰めをしました



レイテ島まではマニラ空港から飛行機で約1時間程
タクロバンから現地へは車で約3時間程



平成26年7月8日 中部国際空港

セブパシフィックのチェックインカウンター前で集合。

今回はセントレアよりはじめて就航したLCCを利用。

18:45 セブパシフィック 5J5039便

今年就航したばかりのLCCだからなのかカウンターは混み気味。

21:50 遅れて出発



カウンターにて



搭乗前、ここで自己紹介



座席の間隔が狭い!



冷蔵庫の野菜室のように冷気が、、



今回のメンバー堀田、川本、三輪、伊藤明、榎井、大野、佐々木、伊藤和、小川、橋本、作田、山崎の12名です。



マニラ到着



空港内をバスで移動

1:55(現地時間) マニラ着

予定より55分ほど遅れての到着。

次の国内線タクロバン行の飛行機が5:10のフライト予定。

先にチェックインを済ませるためにカウンターへ移動。

すると衝撃的な出来事が、、

台風の影響でタクロバン空港が閉鎖に。。飛行機も欠航になる。。



荷物の取り出し



空港出て記念撮影



途方に暮れる一行

レイテ島への飛行機がないので、大交渉の末、セブ島へ渡り、セブ島よりレイテへ船で渡航するルートに変更。一同、セブ島行きのカウンターへ。飛行機の席の都合で2班に分かれセブ島へ。それぞれ4:40、5:50のフライト。



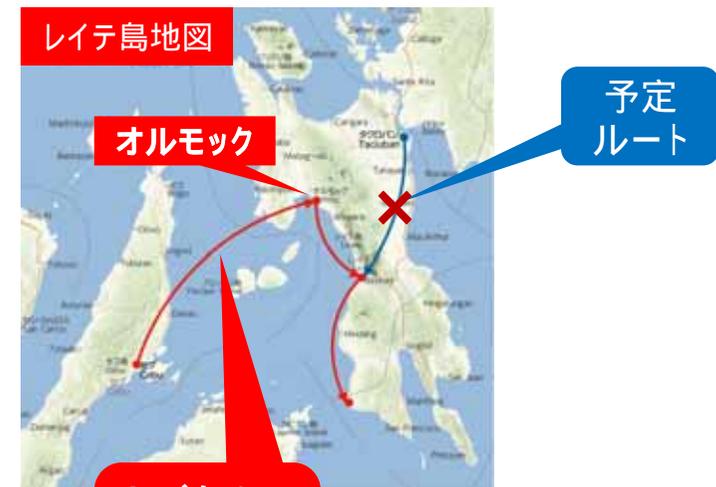
すでにタクロバン行の便はない



セブ行のカウンターにて



フライトまでの間に食事。朝ごはん？



セブ島の飛行機。明るくなってきた



セブ島到着！

マニラからセブまで約1時間のフライト。さらに船便で2時間でレイテへ。

平成26年7月9日 セブ

7:20 後発組セブ空港到着

8:10 ウォーターフロントホテル集合

先発組とホテルで合流。船に乗るために港へ移動。

10:10 PIER1到着

現地の人たちがオルモック行の船がでるのがPIER1というので来てみたら
実はPIER4だった。。さらにタクシーで移動。

10:50 PIER4にて乗船



さすがセブのホテル。きれいです



船の乗り場、PIER1到着



合流場所のホテル



ホテルのロビーで待ち合わせ



え？ここじゃないって？



タクシー捕まえPIER4へ移動



さらばセブ、約4時間の滞在



船待ち。遅れ気味



高速船、スーパーキャット。海猫ってこと？



乗船。利用客はととても多い



意外と乗り心地はLCCより快適

13:40 オルモック到着

マニラに着いてから約12時間後(12時間あればヨーロッパとか他の国へいけそう、)、ようやくレイテ島に。
現地スタッフとも合流！多くのスタッフが1年ぶりの再会。



いよいよレイテ島



トラックにスーツケースを載せる



周囲の建物に残る台風の爪痕



車に乗った一同



バイバイシティで休憩



売店でチキンを食べる。うまい！



果物が多く売られている



街中。フィリピンに来たことを実感

14:15 出発

15:11 バイバイシティに到着 休憩

16:30 マタロン到着

予定とだいぶ遅れた(当初お昼頃
到着予定)が、無人島散策へ出発。



マタロンに到着



無人島への船乗り場



本日2度目の船



時間が時間、若干疲れ気味



島が見えてきた



いざ上陸！砂浜がきれい！



海もきれいです



浜辺を散策



みんなでBBQ

17:00 カンガオ島 到着！
船で約15分。小さな島だが、市の所有であり、BBQなど食事をしたり、休憩する施設がある。浜辺を散策後、現地の人たちとご飯を食べながら交流。昨年の台風の時の話などを聞く。

21:30 ホテル到着 昨年同様「Holy Child Pensione」すでにセントレアから24時間以上が経過。さすがにスタッフもはやく就寝。明日はいよいよ植樹です。

平成26年7月10日

7:00起床

7:30みんなで朝食に出かけるが、いったことがある店が2件ともなくなっている。新しくできたアンドックス(フィリピン料理のファミレス)で朝食をいただく。



ホテル到着



今日の部屋



ホテルの朝



街中は朝から賑わっている



朝ごはん、ふりかけ持参

食事中に今年のWITHのTシャツが配られる。
いよいよと身も心も引き締まる。

8:00 セレモニーの小学校へ到着。
会場の体育館へ。いよいよ入場！子どもたちが
フィリピンと日本の国旗を振って歓迎！スタッフにも
自然と笑顔がこぼれます。今年もたくさん
の子供たちや地元の人々が集まってくれました。



今年のTシャツ



会場に到着



入場前、緊張します



子どもたちが旗振る中、入場



子どもたちも笑顔に



たくさんの子どもたちが集まりました



現地スタッフが司会を務めます



スタッフの紹介



村の人たちの紹介



フィリピンの国歌斉唱



校長先生のあいさつ



学校から感謝状いただきました



村長のあいさつ



村からも感謝状いただきました



WITHスタッフの山崎による英語のご挨拶



フィリピンでは英語が通じるから大盛り上がり



近くの高校からお手伝いに来ました



小学生らのダンス披露。微笑ましい



子供たちにプレゼント。代表して何名かに



続いて先生たちにもプレゼントの贈呈



子供たちと打ち解けてきました



なんと高校生たちからも感謝状が！



高校生らによる感謝のダンス

村長さんや先生のスピーチに続き、スタッフの山崎による英語のスピーチで盛り上がる。
 日本からの支援物資を代表して数名に贈呈(以前全員に配っていたら大混乱になったこともあり)しました。
 更にはレクリエーションゲームなどで時間を忘れて盛り上がりました。
 そして毎年恒例のバスケットボール対決。
 さすがフィリピンではバスケットボールは国民の人気なスポーツだけあって皆上手です。
 今年は3-2で残念ながらWITHチーム負けました。



子供たちとレクリエーション。音楽に合わせてダンス。音楽が止まった時動いてたら負け



クライマックスは日比バスケット対決！



やっぱりフィリピンは強い！

バスケットボールが終わるころにはすっかり打ち解け、
あちこちでスタッフと遊んだり、写真をとったり。
しかし楽しい時間はあっという間。
皆で記念撮影してお別れ。来年もこの笑顔が見れますように。

11:10 セレモニー終了

そのまま植樹のサイトへ移動。

サイトにあるWITHのモニュメントも浸食されていましたが
現地の人たちに修復してもらい綺麗になっていました。
岸側の苗は昨年の台風に負けず順調に育っています。



4年前の苗が、



こんなに大きくなっちゃった！



ナサリー到着



苗を育てています



さっきの小学生たちがご飯食べてます

11:30 ナサリーにて
ナサリーへ移動。昼食。現地の方々にフィリピン料理を振舞って
いただきました。作業を手伝っていただく現地の皆さんや手伝う子ども
も一緒にいただきました。

12:30
腹ごしらえも出来たことでいよいよ植樹します。



皆ご馳走をいただきます



おいしい料理で笑顔になるのは世界共通



現地料理。どれもおいしい！



豚の丸焼き。現地では最高級のおもてなし



子どもたちも苗をもってサイトへ



スタッフもサイトへ

潮も引いてきました。
高校生も植樹の手伝いに来てくれました。子どもたちと一緒に
苗を植えました。沖側は波が強く苗が定着しにくいですが
皆でがんばって植樹します。今後、沖側にも多くの
苗が育っていけばと思います。



高校生も植樹のお手伝い



スタッフもいざ植樹





苗を植えるのも終了。

みんなで試作の波よけ付きの苗を作る為に、もう少し潮を引くの待ちます。

DENR(天然資源省)の人たちに試作の波よけについて説明。
波よけは前日にコンクリートで作ってあるのでそこに苗を植えて砂と石で固定します。





試作の波よけ付苗が完成しました。苗が順調に育ち大きくなるころには囲いが波で削られて無くなっていく仕組み。順調に育てばこうした苗を増やしていきたいと思ひます。

続いて試作2号の制作にかかります。

今度は苗の回りを石と竹で囲み波よけをつくります。

波よけはセメントで固め補強します。



苗を植えるところを少し掘り、石で周りを囲います



竹は波よけのためではなく、囲いの石が崩れないための補強です。囲いの石はセメントで固めます。日本からの職人の指導でセメントを作りました。





サイト近辺でも、現在なお波による浸食は進んでいます。
WITHでは過去幾度となく、植えた苗が波に流されましたが
今後も、環境保全の為、波に負けず苗を育てていきます。

19:00

ホテル近くの港にて夕食。チャリティーに植樹と、今日一日の出来事を話し

ながらお互いをねぎらいました。

21:00 明日も朝早いので早めの就寝



平成26年7月11日

7:30

ホテルにて集合。

行きに利用できなかったタクロバン空港を目指します。

9:05 バイバイシティ

ジャリピーにて朝食。日本では馴染みがないが、フィリピンではマクドナルドよりポピュラーなバーガーチェーンです。



ホテルも最後。名残惜しい



荷物を載せるトラックも朝早く到着



ジャリピー到着



初体験、フィリピンの人気の味



バーガーだけでなくチキンやスパゲティも人気



タクロバン近くの小学校

11:50 CABARASAN DAKU TANAUAN

タクロバン近くの小学校 CABARASAN DAKU TANAUAN ELEM SCHOOLに到着。ここも昨年の台風の際は大きな被害がでました。WITHでは2度目の訪問です。



子どもによるプラスバンドがお出迎え



支援物資をトラックから降ろします



先生に小学校の教室に案内していただき、授業の様子を見学。
物資を支援させていただきました。



教室にて、黒板にはWELCOMEの文字



支援物資です



先生から感謝のお言葉



感謝状をいただきました



教室の様子



子どもたちはみな笑顔



WITHの支援で購入したドラム



ブラスバンドのみんなも集まりました





最後にもう一度演奏してもらいました



バンドのみんなと記念撮影



子どもたちとお別れ



近くのサリサリストアで休息

13:30 ロビンソンで昼食
フィリピンの大型ショッピングモール“ロビンソン”で昼食。
外観は昨年の台風から復旧しているように見えますがモールの
内部では閉まったままの店がいくつかあります。



ロビンソン到着



中はエアコンが効いていて快適



タクロバン空港到着



荷物を降ろします



さよならレイテ！



天井も綺麗に修復しています



搭乗します



復旧が進むタクロバン空港



まだ直っていないところも



積乱雲が、
天気は心配

17:55 マニラ空港着

無事戻ってきました。

18:30 パールガーデンホテル到着
チェックイン。いまやどこでもフリーWiFi。
ホテルのネット環境は快適！

20:00 夕食

ホテル近くの韓国料理屋にて夕食。

平成26年7月12日

10:00 ホテルロビー集合

スモーキーマウンテンへ支援物資を届けます。
ただ大人数では目立って危険なため、スモーキーマウンテンへ
まだ行ったことがないメンバー中心で出発します。

スモーキーマウンテン

マニラ首都圏マニラ市トンド地区にあるアジア最大のスラム街であり、
自然発火したごみの山から燻る煙が昇るさまから名付けられた。
1995年に政府の政策で閉鎖、強制退去され、一部の住民たちが
ケソン市の郊外、パヤタス地区にも移り住んだ。約50,000㎡、
1500世帯以上が住むといわれているが数ははっきりしない。
住民たちはゴミの中から有用物を拾って生活の糧にしていることから
スカベンジャーと言われる。

11:30 スモーキーマウンテン

途中、スーパーにてお米を購入し、到着。

バスラハウスのクリスティーナと約一年ぶりの再会。
支援物資とお米75Kgを贈りました。今後もスモーキーマウンテンへの
支援を続けていきます。



荷物がなかなか来ない、、、



無事到着



チェックイン



マニラにはコリアンフードの店も多い



スモーキーマウンテンにて



支援用のお米を運びます



お米75Kgを贈りました



一見普通の山に見えますが、、



ゴミが堆積してできたのです

15:00 昼食を済ませホテル到着

18:30 夕食

ホテル近くの日本料理の店、「日本橋亭」にて夕食。
いよいよ明日日本へ帰ります。6日間もあっという間、
皆でツアーの思い出を語り合いました。

平成26年7月13日

11:30 ホテルロビー集合

12:30 マニラ空港チェックイン

出発までの間、空港内にて昼食。

15:20 マニラ発

20:25 セントレア空港着(日本時間)

日本に無事着きました。
皆さんお疲れ様でした！



ホテル出発！みんなさわやか



チェックイン。帰りはスムーズ



空港内で昼食。フィリピン最後の食事



フィリピン最後の撮影



日本到着！
皆さん6日間本当にお疲れ様でした！